

新公立病院改革プラン 令和元年度実績報告（浜松医療センター）

1 地域医療構想を踏まえた役割の明確化について

（医療機能等指標に係る数値目標に対する実績）

医療機能等の指標	令和元年度 目標（A）	令和元年度 実績（B）	増減 B-A	達成率
救急車受入患者数	6,200人	6,512人	312人	105.0%
分娩件数	1,300件	863件	△437件	66.4%
紹介率	80%以上	77.4%	△2.6ポイント	—
逆紹介率	70%以上	81.5%	11.5ポイント	—
その他				
入院患者満足度	85.5%	84.5%	△1.0ポイント	—
外来患者満足度	82.5%	86.0%	3.5ポイント	—

- 救急搬送受入患者数は6,512人で、目標値を312人上回ることができた。
- 分娩件数は、市内出生数減少の影響を受け、目標値及び前年度実績を下回った。
- 紹介率については、紹介件数は増加しているが、初診患者数も増加しているため、目標値に2.6ポイント届かなかった。逆紹介率は、院内で診療情報提供書の記載を周知徹底させたことにより目標値を11.5ポイント上回ることができた。
- 入院患者満足度では、病室や廊下の広さなど施設面での満足度が低下し、課題となっている。また、外来患者満足度では、診察や職員の対応の満足度が前年度に比べ向上し、目標値を3.5ポイント上回ることができた。

2 経営の効率化について

（経営指標に係る数値目標に対する実績）

収支改善に係る指標	令和元年度 目標（A）	令和元年度 実績（B）	増減 B-A	達成率
経常収支比率	103.6%	102.4%	△1.2ポイント	—
医業収支比率	95.2%	94.3%	△0.9ポイント	—
経費削減に係る指標				
給与費対医業収益比率	51.4%	51.2%	△0.2ポイント	—
材料費対医業収益比率	24.8%	28.6%	3.8ポイント	—
収入確保に係る指標				
入院患者延べ数	189,954人	185,418人	△4,536人	97.6%
入院診療単価	60,000円	65,558円	5,558円	109.3%
外来患者延べ数	231,800人	252,154人	20,354人	108.8%
外来診療単価	15,200円	17,572円	2,372円	115.6%
病床利用率	86.5%	84.4%	△2.1ポイント	—
経営の安定性に係る指標				
医師数	151人	161人	10人	106.6%
企業債残高	9,894百万円	9,806百万円	△88百万円	100.9%

- 収支改善に係る指標については、専門外来の充実や診療報酬加算の新規及び上位基準の取得等により、収入の増加を図ったものの、職員給与費や材料費の増などにより、目標値を下回った。
- 入院患者延べ数については、救急患者や紹介患者を断らない受け入れ体制の強化及び平均在院日数の適正化を図ったものの、昨年度実績及び目標値を下回った。

3 再編・ネットワーク化について

- 西部構想区域内では、特定機能病院及び地域医療支援病院における二次・三次救急医療体制が整備され、病院が連携し、それぞれの機能を有効に発揮している。

4 経営形態の見直しについて

- 指定管理者（医療公社）により、効率的な運営が行われていることから、引き続き指定管理者による運営を行っていく。